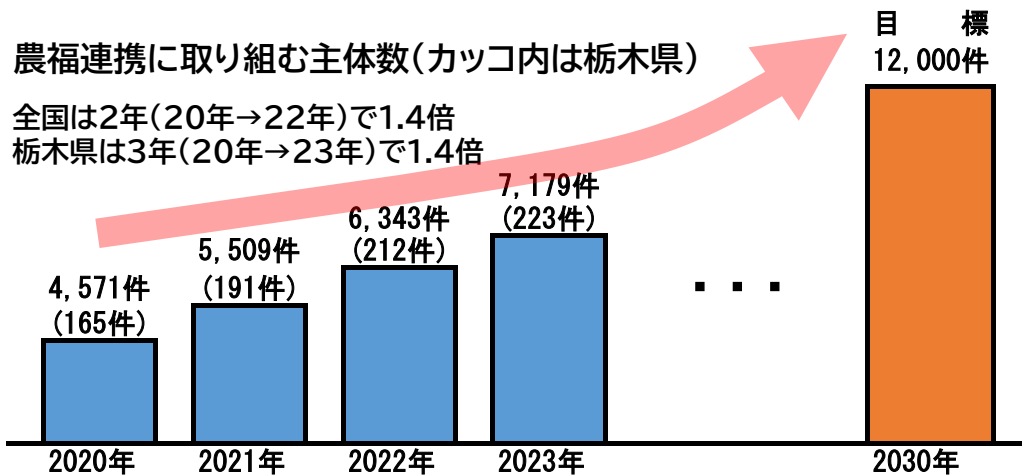


農業と福祉が連携することで、農業者の労働力不足等を補い、障害者等の就労訓練や生きがいづくりにも役立ちます。

農福連携等推進ビジョン(2024改訂版)(令和6年6月策定)

目 標: 2030年度までに農福連携に取り組む主体数を12,000以上にする。



始めませんか？
農 福 連 携

農業者



人手が欲しいが...

福祉事業所



農業を通じて
社会貢献したいけど...

連携先との契約 (作業内容・作業時間・人数・作業賃など)

※ 連携先となる福祉事業所の紹介については、**栃木県拠点**又は
「とちぎセルフセンター」(TEL:028-622-0433)まで、ご相談下さい。

栃木県における農福連携の事例

農業者: 夕暮・コシヒカリを生産

●委託作業の内容

- ・収穫前の草刈り
- ・除草
- ・袋詰め作業

●作業時期

- ・5月～3月(午前中のみ)

●作業賃

- ・工賃は時給

農業者: 米・麦・野菜を生産

●委託作業の内容

- ・大麦圃場での雑草抜き
- ・田んぼの石とり
- ・野菜類の袋詰め作業

●作業時期

- ・5月～1月

●作業賃

- ・袋詰め作業は歩合制

農業者: 米・ナス・イチゴを生産

●委託作業の内容

- ・水稲の播種作業
- ・ナスの選定作業
- ・イチゴの葉かき

●作業時期

- ・10月～4月(週1日)

●作業賃

- ・事業者と相談

※その他事例についても、当栃木県拠点HPで紹介しています。

発行元: 農林水産省関東農政局栃木県拠点

〒320-0806 栃木県宇都宮市中央2-1-16 TEL:028-633-3312

栃木県拠点ホームページ: <https://www.maff.go.jp/kanto/chiikinet/tochigi/index.html>

ノウハウ

農福連携の作業風景（栃木県内）

皆さん農作業で生き
生きしています。

